

## 令和7年度国際関係学部一般選抜A個別方式（第3期）出題意図について

### 国 語

#### 大問1

現代文（評論文）の読解力を試す問題。内容は人間の「ことば」と動物の「ことば」の差異について、いくつかの特徴を挙げて論じたもの。普段無意識に使用している「ことば」について客観的に構造理解できる能力を問うことを意図している。

- ・問一、三、五、十一は、文章の内容を論理的に理解できているかを問う問題。
- ・問二、六は、漢字の読み書き能力を問う問題。
- ・問四、七、十は、論理的に内容を理解しているかを問う空欄補充問題。
- ・問八、九は、文脈を論理的に理解した上で、具体的な事例を導き出す能力を問う問題。
- ・問十二は、内容の要旨問題。本文の要点を理解した上で過不足なくまとめることができる能力を問う。

#### 大問2

現代文（評論文）の読解力を試す問題。内容は英米的な平面思考と比較しながら、日本人が持つ球面思考について論じたものである。文化的立場の違いによる物事の捉え方の差を理解し、日本語の持つ特徴について意識的になることを意図している。

- ・問一、八はことわざや慣用句の知識を問う問題。
- ・問二は正しい漢字表記ができるかを問う問題。
- ・問三は語彙の知識を問う問題。
- ・問四は論理的に内容を理解しているかを問う空欄補充問題。
- ・問五は文章の内容を正確に把握できているかを問う問題。
- ・問六は語彙の知識を問う空所補充問題。
- ・問七、九は文章の内容を論理的に理解できているかを問う問題。
- ・問十、十一は日本語の文法的知識を問う問題。
- ・問十二は問題文全体を正確に把握し、理解できているかを問う問題。

### 大問3

平安後期成立の歴史物語である『大鏡』を題材として、古文を正確に読解する能力や古典文法、文学史の流れに関する理解力を問う。

- ・問一 古典の基礎知識を踏まえ、昔の地名について理解しているかについて確認した。
- ・問二 古文を正確に読解できているか問うた。「道綱」がどのような人物であるか問うことで、前後の文脈が理解できているか確認した。
- ・問三 古典の基礎知識を踏まえ、有名な文学作品の冒頭文を理解できているか確認した。
- ・問四 古典の語彙「あつしく」について、理解できているか問うた。
- ・問五と問六 古典文法の基礎知識を踏まえ、敬語や助動詞について理解しているか確認した。
- ・問七 古文を正確に読解する能力を問うた。問題文の内容と合致するものについて問うことで、問題文全体の内容について理解できているか確認した。
- ・問八 文学史の基礎知識を踏まえ、『大鏡』の成立やジャンルなどについて理解できているか確認した。